

JFAの理念

サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、
人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する。

JFAのビジョン

サッカーの普及に努め、スポーツをより身近にすることで、
人々が幸せになれる環境を作り上げる。
サッカーの強化に努め、日本代表が世界で活躍することで、
人々に勇気と希望と感動を与える。
常にフェアプレーの精神を持ち、
国内の、さらには世界の人々と友好を深め、国際社会に貢献する。

JFAのバリュー

エンジョイ スポーツの楽しさと喜びを原点とすること
プレーヤーズファースト 選手にとっての最善を考えること
フェア オープンかつ誠実な姿勢で公正を貫くこと
チャレンジ 成長への高い志と情熱で挑戦を続けること
リスペクト 関わりのあるすべてを大切に思うこと



「JFAのバリュー」～サッカーファミリーが大切にしていこう価値観～

日本サッカー協会（JFA）は2015年3月、「JFAのバリュー」を策定しました。これは、私たちサッカー関係者が大切にすべき価値観として策定したもので、「JFAの理念」、「JFAのビジョン」とともに、選手や指導者、審判員、ファン・サポーターなど、全てのサッカーファミリーと共有すべきものとして定めたものです。

「JFAバリュー」に掲げるのは、まずは、スポーツの原点となる楽しさと喜び＝「エンジョイ」があり、そして、選手を第一に考える「プレーヤーズファースト」の概念、オープンかつ誠実な姿勢で公正を貫く「フェア」な精神をもとに、失敗や困難に立ち向かう「チャレンジ」を続けていく。そして、これらすべての根幹に「リスペクト」の心があることです。

それぞれの言葉には以下の想いを込めています。

エンジョイ : スポーツの楽しさと喜びを原点とすること

スポーツには、「する」楽しさ、「観る」面白さ、「支える」喜びなどがあります。どのように関わるにしても、誰もが気軽に、自由に参加でき、エンジョイできることがスポーツの本来の姿であり、スポーツの原点です。サッカーの試合、トレーニング、あるいは普及活動や社会貢献活動など、あらゆる活動のモチベーション（動機づけ）になるものです。

プレーヤーズファースト : 選手にとっての最善を考えること

スポーツには、選手をはじめ、指導者、審判員、家族や仲間、ファン・サポーター、あるいは、それを支える企業や団体など多くの人々が関わっています。そして、そこにはそれぞれの楽しみや喜び、思い、考えがあります。そして、その中で最も優先されるべきは、「選手たちにとって何が一番良いのか」という観点で考えることだと捉えています。

フェア : オープンかつ誠実な姿勢で公正を貫くこと

スポーツは、国境や人種、言葉の壁を越えて多くの人々がその素晴らしさを享受できるもの。その前提となるのが、ルールを守ることであり、正々堂々と戦うことであり、偏見や差別のないオープンな心を持つこと、そして、不正や社会悪を許さない正しい心を持つことです。フェアでスポーツマンシップあふれる行動がスポーツの尊厳を守り、さらなる飛躍をもたらすと考えています。

チャレンジ : 成長への高い志と情熱で挑戦を続けること

夢や目標を実現するためには、失敗や困難に負けない強い心とチャレンジ精神が必要です。決して奢らず、謙虚な気持ちと高い志を持ち、未来に向かって一步一步進んでいくこと。私たちは、多くの先人たちが築いてきた日本サッカーの伝統と歴史、レガシーを継承しながら、さらなる発展を見据えて挑戦し続けます。

リスペクト : 関わりのあるすべてを大切に思うこと

「エンジョイ」も「プレーヤーズファースト」も、「フェア」も、「チャレンジ」も、「リスペクト」の精神がなければ成り立ちません。サッカーを取り巻く人や物、環境、思想、価値観など関わるすべてのものを大切に思うことから感動や希望、スポーツを通じた交流が生まれるのです。スポーツの尊厳を守る意味でも決して失ってはいけないもので、すべての根幹をなす価値観です。